

社説

新外事大臣は外交に興味ある人並れば、國中皆から歎賞の聲ある者と水らんと雖も、實に注目を取ひは朝鮮の事なり。其近狀を見るに、政治上に於て、商賣上に於ても日本人の勢力は次第に衰減して、一時八道を風靡せしも、我國化力も今は地を拂て痕跡を留めず。貿易の如きも、後日本人の専らにしたるもの漸く去て、支那人の手に歸つゝあり。試に本年五六兩月に於ける日清兩商の輸入額を以て、昨年同時期の輸入額に比すれば左の差異を見る。

るふとを得ば從軍者ためには興味かかる耳し、師團以上の大抗運動に至りては、望遠鏡を取、軽氣球に乗ることあらされば、栗橋には能く其戰況を觀察する能はざる可し云々、然り馬上に歸り東西に奔走して、旅團と餘團の兵勇をして十分に指揮せしめたる實況を側面より觀し、且つ發火の時間に制限あるため共に運動自在ならずして、意外の衝突を來すとあり、嘗て七八年前の事なりと從軍者をして手に汗を握らしむるの懼なしと雖も往時に在りては、折々期に備れて、堅定の手筈に進みふとありされば、發火する能はざるの内定にて如何ともする能はず、依て、銃剣と拂ひ突き如敵騎の前面に至る此時、敵將來りて之を退却せしむるは容易なれども九時に至るにあらか一隊の歩兵前面の敵兵掃蕩の任務を受けて進軍せしるに、敵騎の一隊、村落に潜伏し居るを認めたれば、銃を發して之を退却せしむるは容易なれども九時に至るにあらか、銃剣なり、然れども時間の至らざるがために暫く之を宣傳するのみ、引け引け速に引けとは是に於て一場の疑問起りしむとありたりと、か第二種の演習に於ては、往々斯る衝突ある可しと雖も、第一種の聯隊と聯隊との運動に至りては、無遠慮に無邪氣に時として、騎虎の勢抑し難く達には、撃退には、我輩は前線に第一種の接戦を視て、實戦に譲らざるものありと、號叫し、第二種に至りて却て興味の索然たるを覺えたりと、呼びしが第三種に至りては、茲々同様の感あるを免れざるならんと、未だ開始させる際より、望を失ひ居りしが、謂らく我近衛師團の大軍を引受け、之を擊退せんと、工風を廢らす、假設師團の仲間に入らば頗る興あるふとならんと、心附きしより、一切實動師團の手を離れて、假設師團長副團長大佐の部下に屬し押寄せ来る大敵如何にまで附くかを望見せしに、流石に一師團の運動とて頗る壯観なるものありき。

南軍の特別方略并戰闘序列

第三種演習の一般方略は、第二種の演習に連續するものにして、柏駒方向より來たる南軍は、鷺宮附近の北軍と闘つて、之を擊退し、根金潤戸方向に進みたる行田方向より栗橋に向へる北軍の一縱隊は、遂に栗橋に達して、利根の長流を渡れる北軍の大部分を合し、茲に南北兩軍其位置を轉じて、相對する陣形とはなりぬ、即ち、兩軍に關する一般方略は左の如し。

即ち、北軍は、其兵數を増したるふと明なれども、其多少を詳にする能はず、而して之に對する南軍の特別方略は左の如し。

即ち、北軍は、其兵數を増したるふと明なれども、其多少を詳にする能はず、而して之に對する南軍の特別方略は左の如し。

○新編演習從聞記

復習從覽記

別方略

第三種演習の一般方略は第二種の演習に連續するものにして柏壁方向より來たる南軍は鷺宮附近の北軍と闘つて之を撃退し根金潤戸方向に進みたる行田方向より栗橋に向へる北軍の一縱隊は遂に栗橋に達して利根の長流（ながなせ）を渡れる北軍の大部分と合しきに南北兩軍其位置を轉じて相對峙する陣形とはなりぬ即ち兩軍に關する一般方略、左の如し

關東軍を前進せし北軍の一縱隊は十月二十二日栗橋にて其渡河を掩護の爲分派しわりし愧成旅團を撃破せり

之に對する南軍は久喜方向に退却せり

即ち北軍は其兵數を増したるのみ明なれども其多少を詳にする能はず而して之に對する南軍の特別方略は左の如し

南軍の特別方略并戦闘序列

即ち北軍は其兵數を増したるふと明なれども其多少を
詳にする能はず而して之に對する南軍の特別方略は左
の如し

南軍特別方略

南軍民衆の撤退は十月二十二日在東京軍司令官同日發
達令にて總て連絡する所近に在る敵軍は中山道を湘次西北方に退却す
るものゝ如し之に對する我軍は熊ヶ谷を占領せば其
兵站地と川越街道に移す體なり
其後進るゝ迄、栗橋方向の敵に對し上尾及大宮
方面に進む事無く、

南軍假設戰曲序列

第一軍團

- 第一軍團** (Commander: 吳忠信)
 - 第二軍團** (Commander: 長正信)
 - 第三軍團** (Commander: 周南)
 - 第一軍** (Commander: 朱大成)
 - 第二軍** (Commander: 蔡大成)
 - 第三軍** (Commander: 陳大成)
- 第一軍團** (Commander: 吳忠信)
 - 第一軍** (Commander: 朱大成)
 - 第二軍** (Commander: 蔡大成)
 - 第三軍** (Commander: 陳大成)